

区民委員会情報連絡

令和7年4月14日

情報連絡事項

頁

- | | | |
|---|--|----|
| 1 | 「美化推進協議会による清掃活動」および「春のごみゼロ地域清掃活動」の
実施について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 2 |
| 2 | 長門住区センターの大規模改修工事について・・・・・・・・ | 4 |
| 3 | 「男女共同参画週間 記念ふぉーらむ2025」の開催について・・・・・ | 6 |
| 4 | 「第5回足立レインボー映画祭」の開催結果について・・・・・・・・ | 7 |
| 5 | 令和7年度郷土博物館展示事業について・・・・・・・・・・ | 9 |
| 6 | 足立区民観戦デー（Vリーグ東京ヴェルディ戦）の開催結果について・・ | 11 |
| 7 | 足立区民観戦デー（J1東京ヴェルディ戦）の開催結果について・・・・・ | 13 |
| 8 | 「学校訪問型パラスポーツ体験教室」の実施結果について・・・・・・・・ | 15 |
| 9 | 3月のパラスポーツイベントの実施結果について・・・・・・・・・・ | 17 |

（地域のちから推進部）

区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 4 月 1 4 日

件 名	「美化推進協議会による清掃活動」および「春のごみゼロ地域清掃活動」の実施について														
所管部課名	地域のちから推進部地域調整課														
内 容	毎年春と秋の年 2 回、ビューティフル・ウィンドウズ運動の一環として、「美化推進協議会による清掃活動」及び「春のごみゼロ地域清掃活動」を実施している。 令和 7 年度春の清掃活動を次のとおり実施する。 1 美化推進協議会による清掃活動 (1) 実施方法 5 月 3 0 日に区内 6 駅周辺で一斉に開催する。 ※ ごみゼロデーの取り組みをアピールするため、令和 6 年度より一斉に開催している。 (2) 実施日時（予定） 5 月 3 0 日（金）午後 2 時から午後 3 時まで (3) 集合場所（予定） <table border="1"> <thead> <tr> <th>駅</th><th>参加者集合場所</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北千住</td><td>東京電機大学キャンパスプラザ</td></tr> <tr> <td>綾 瀬</td><td>東綾瀬公園</td></tr> <tr> <td>西新井</td><td>西新井公園</td></tr> <tr> <td>竹ノ塚</td><td>竹ノ塚駅東口広場</td></tr> <tr> <td>梅 島</td><td>梅島天満宮</td></tr> <tr> <td>五反野</td><td>足立小学校</td></tr> </tbody> </table> ※ 綾瀬は「綾瀬地区防犯対策推進協議会」と合同で実施 (4) 美化推進協議会とは 「足立区歩行喫煙防止及びまちをきれいにする条例」に基づく美化運動の推進を図ることを目的とする団体。主要 6 駅周辺の町会・自治会、商店街、友愛クラブ、事業所、学校、官公庁（警察署・消防署等）及び区で構成。	駅	参加者集合場所	北千住	東京電機大学キャンパスプラザ	綾 瀬	東綾瀬公園	西新井	西新井公園	竹ノ塚	竹ノ塚駅東口広場	梅 島	梅島天満宮	五反野	足立小学校
駅	参加者集合場所														
北千住	東京電機大学キャンパスプラザ														
綾 瀬	東綾瀬公園														
西新井	西新井公園														
竹ノ塚	竹ノ塚駅東口広場														
梅 島	梅島天満宮														
五反野	足立小学校														

(5) 令和6年度の参加人数

駅	春	秋
北千住	179名	203名
綾 瀬	310名	341名
西新井	119名	雨天中止
竹ノ塚	210名	167名
梅 島	656名	79名
五反野	159名	151名
合 計	1,633名	941名

※ 綾瀬、西新井、梅島、五反野は地元小学校の参加人数を含む。
(西新井、梅島は春のみ参加)

2 春のごみゼロ地域清掃活動

(1) 目的

ア ごみゼロ地域清掃活動を「点から面へ」「キャンペーンから日常へ」と全区的に展開することにより、区民の美化意識の向上を図る。

イ 参加団体に自宅や施設周辺身近な地域で清掃活動を実施していただくことにより、まちの美化を維持する。

(2) 期間

5月から6月(ごみゼロデーを中心とした2カ月間)

(3) 対象

町会・自治会、商店街、民間事業所、保育園、幼稚園、小・中学校
高等学校、大学、区施設等

(4) 実施内容

ア 上記期間中に参加団体が実施日を設定し、参加可能な人数で、各団体の周辺地域の清掃活動を行う。

イ 参加団体に「ビューティフル・パートナー」のロゴ入りごみ袋・ビニール袋等の清掃物品を進呈。

(5) 令和6年度の参加団体数及び人数

	春	秋
団体数	784団体	797団体
人 数	31,131名	30,476名

3 今後の方針

(1) 美化推進協議会による清掃活動については、区内ビューティフル・パートナー関連部署と協働して実施する。

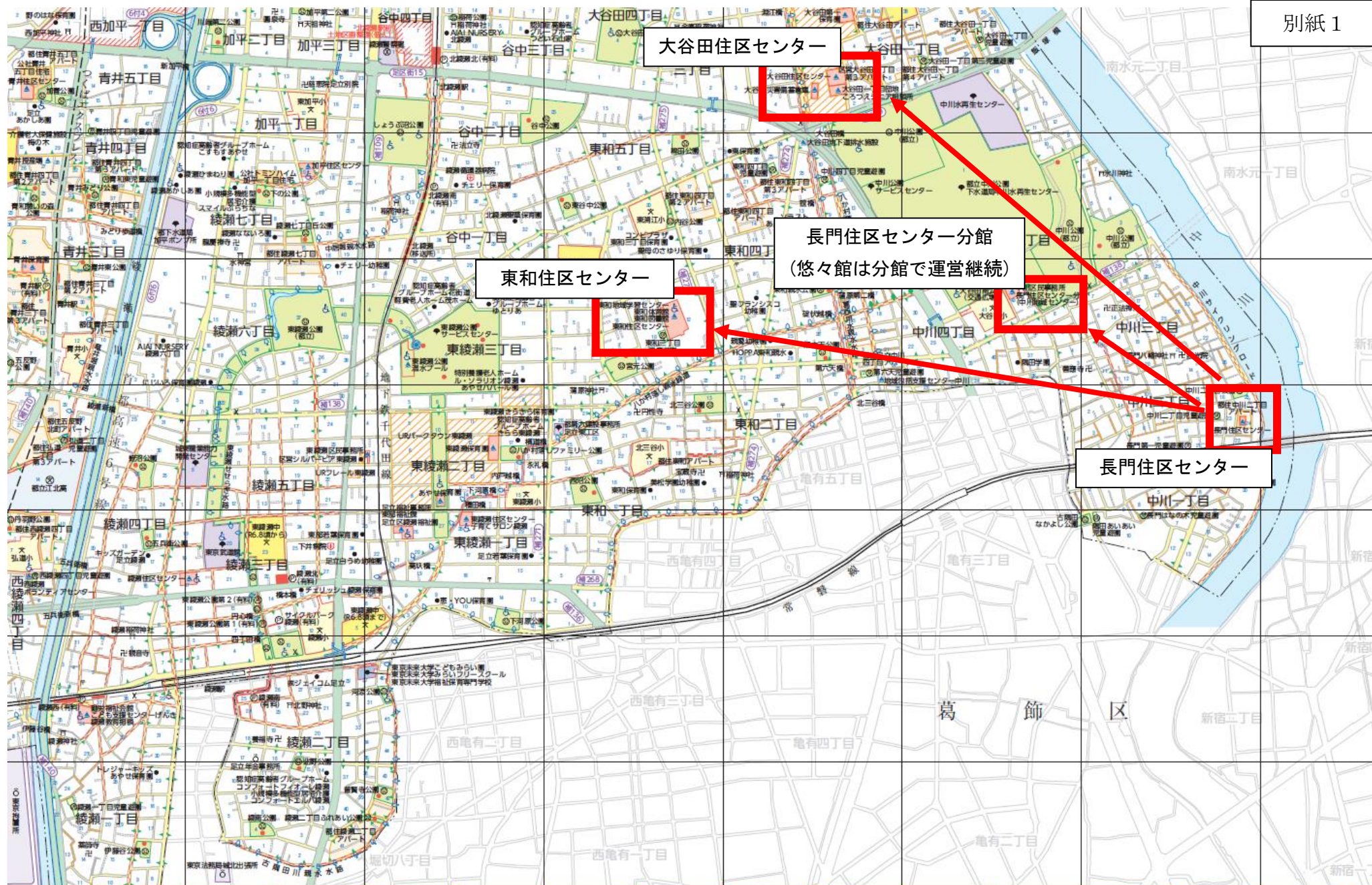
(2) 清掃美化活動実施団体やごみゼロ地域清掃活動参加団体にも、ごみゼロデー当日の清掃活動への協力を依頼する。

(3) 5月30日に実施する一斉清掃活動の取り組みをホームページ、SNS等により情報発信していく。

区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年4月14日

件 名	長門住区センターの大規模改修工事について
所管部課名	地域のちから推進部住区推進課 施設営繕部東部地区建設課、子ども家庭部学童保育課
内 容	令和7年7月から予定されている長門住区センターの大規模改修工事について、次のとおり報告する。 1 工事概要 (1) 改修工事期間（予定） 令和7年7月頃から令和8年12月頃 (2) 主な工事内容 内装、外装、給排水、受変電設備等の改修 2 施設機能ごとの休館期間等（予定） (1) 休館期間 ア 悠々館 令和7年7月頃から令和8年12月頃まで休館 イ 児童館（一般来館） 令和7年7月頃から令和8年4月頃まで休館 ※ 児童館エリア工事終了後、一般来館の受け入れ再開予定 ウ 学童保育室、児童館（特例利用「ランドセルで児童館」） 休室期間なし 学童保育室、児童館エリアの工事期間中は、悠々館エリアで運営 (2) 全館開館予定 令和9年1月頃 3 今後の方針等 (1) 休館期間中の悠々館や児童館の利用については、区のホームページや利用者への個別周知等により、大谷田住区センターなど近隣の住区センターをご案内していく（別紙1参照）。 なお、悠々館事業については、長門住区センター分館で運営を継続していくため、分館をご案内していく。 (2) 利用者の安全に十分配慮し、改修工事を行う。



区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年4月14日

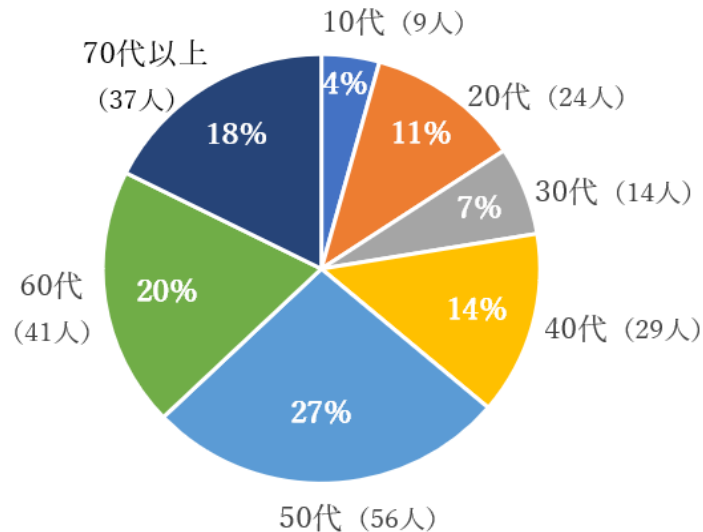
件 名	「男女共同参画週間 記念ふぉーらむ2025」の開催について										
所管部課名	地域のちから推進部多様性社会推進課										
内 容	1 目的 男女共同参画週間（6月23日～6月29日）に合わせて、「男女共同参画週間 記念ふぉーらむ」を開催し、男女共同参画について普及・啓発する。 2 テーマ 「(仮) 子どものため、未来のため、ジェンダー平等を考えよう」 3 日時・会場 (1) 日時 令和7年6月28日（土） 午後2時から4時まで (2) 会場 エル・ソフィア 4階ホール 4 内容・タイムスケジュール（予定） <table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>午後2時～</td><td> 開会 ≪講演≫ 〔内容〕女性の貧困、子どもの貧困について様々な原因・課題を解説し、どのように行動を起こし解決していくかについて考える。 〔講師〕宮本みち子 氏 （令和5～6年度足立区基本計画審議会会長、放送大学・千葉大学両名誉教授） </td></tr> <tr> <td>午後2時55分～</td><td>休憩</td></tr> <tr> <td>午後3時5分～</td><td> ≪グループワーク≫ 参加者同士で情報・意見交換 〔ファシリテーター〕宮本みち子 氏 </td></tr> <tr> <td>午後4時</td><td>閉会</td></tr> </tbody> </table> 5 主催 足立区女性団体連合会、足立区 6 今後の方針 チラシ配布や区ホームページへの掲載等に加え、SNSの活用により、事業内容を広く周知し、男女共同参画社会の意識向上を図っていく。	時間	内容	午後2時～	開会 ≪講演≫ 〔内容〕女性の貧困、子どもの貧困について様々な原因・課題を解説し、どのように行動を起こし解決していくかについて考える。 〔講師〕宮本みち子 氏 （令和5～6年度足立区基本計画審議会会長、放送大学・千葉大学両名誉教授）	午後2時55分～	休憩	午後3時5分～	≪グループワーク≫ 参加者同士で情報・意見交換 〔ファシリテーター〕宮本みち子 氏	午後4時	閉会
時間	内容										
午後2時～	開会 ≪講演≫ 〔内容〕女性の貧困、子どもの貧困について様々な原因・課題を解説し、どのように行動を起こし解決していくかについて考える。 〔講師〕宮本みち子 氏 （令和5～6年度足立区基本計画審議会会長、放送大学・千葉大学両名誉教授）										
午後2時55分～	休憩										
午後3時5分～	≪グループワーク≫ 参加者同士で情報・意見交換 〔ファシリテーター〕宮本みち子 氏										
午後4時	閉会										

区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年4月14日

件 名	「第5回足立レインボー映画祭」の開催結果について																
所管部課名	地域のちから推進部多様性社会推進課																
内 容	第5回足立レインボー映画祭の開催結果について、次のとおり報告する。 1 目的 参加しやすい「映画」というツールを活用することで、区民等に性の多様性について考える機会を作る。また、LGBTQ当事者や支援者によるトークショーを行うことで、より一層の理解促進を図る。 2 テーマ LGBTQのリアルを知る 3 開催日・会場等 (1) 開催日 令和7年3月2日（日）午後2時開演 (2) 会 場 東京芸術センター21階 天空劇場 (3) 料 金 無料 4 内容 <table border="1"> <thead> <tr> <th>時間</th><th>内容</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>午後2時～</td><td>開会式（15分）</td></tr> <tr> <td>午後2時15分～</td><td>映画上映「片袖の魚」（34分）</td></tr> <tr> <td>午後2時50分～</td><td>LGBTQ当事者や支援者等によるトークショー①（40分）</td></tr> <tr> <td>午後3時30分～</td><td>休憩（15分）</td></tr> <tr> <td>午後3時45分～</td><td>映画上映「ユンヒへ」（105分）</td></tr> <tr> <td>午後5時30分～</td><td>LGBTQ当事者や支援者等によるトークショー②（30分）</td></tr> <tr> <td>午後6時～</td><td>閉会</td></tr> </tbody> </table> 5 実施結果 (1) 来場者数 181人（予約者210人） ※定員300人 （参考）令和5年度参加者数 140人	時間	内容	午後2時～	開会式（15分）	午後2時15分～	映画上映「片袖の魚」（34分）	午後2時50分～	LGBTQ当事者や支援者等によるトークショー①（40分）	午後3時30分～	休憩（15分）	午後3時45分～	映画上映「ユンヒへ」（105分）	午後5時30分～	LGBTQ当事者や支援者等によるトークショー②（30分）	午後6時～	閉会
時間	内容																
午後2時～	開会式（15分）																
午後2時15分～	映画上映「片袖の魚」（34分）																
午後2時50分～	LGBTQ当事者や支援者等によるトークショー①（40分）																
午後3時30分～	休憩（15分）																
午後3時45分～	映画上映「ユンヒへ」（105分）																
午後5時30分～	LGBTQ当事者や支援者等によるトークショー②（30分）																
午後6時～	閉会																

(2) 年代別割合（予約者）



6 アンケート結果

(1) 満足度 平均4.4点（5点満点）

(2) 「また参加したい」と回答 95.6%

(3) 主な感想（トークショー）

ア LGBTQ当事者の話を直に聞く機会が初めてだったので、とても貴重な時間だった。

イ 自分もまだステレオタイプに見てしまうところがあるので、周りも含めて変えていきたい。

ウ 属性同士ではなく、人対人であることが改めて思い知らされた。

エ トランスジェンダー等あまり考えたことがなかった。

オ 毎年開催することがすばらしい。続けてほしい。

7 今後の課題

(1) 配布資料

アンケートでLGBTQ等の用語が難しいという声があった。次回は、用語集の配布又はスライドでの投影を検討する。

(2) 内容

毎年参加している方もいるため、内容や展示等がマンネリ化しないよう支援団体等と連携して工夫していく。

区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和7年4月14日

件 名	令和7年度郷土博物館展示事業について						
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室地域文化課						
内 容	令和7年度の郷土博物館における展示は次のとおり予定している。 なお、4月26日（土）から5月6日（火）までの間は無料開館日（4月28日は除く）とし、集客を図っていきたい。 1 実施内容 <table><tr><th>事業名、日程、内容</th></tr><tr><td>千住・足立の文化遺産展（前期） 日程：4月26日（土）～6月29日（日） 内容：現存する中では世界最古の美術雑誌「國華」に掲載された作品の中から琳派作品を中心に紹介。</td></tr><tr><td>ビビビ美アダチ展 日程：7月29日（火）～9月28日（日） 内容：夏休みの子ども向け学習展示として、マンガ「ビビビ美アダチ」のキャラクターを用い、美術品の見方や使い方を解説。</td></tr><tr><td>一日だけの広重展 日程：9月6日（土） 内容：歌川広重の命日に合わせ、墓所と記念碑がある東岳寺（伊興本町）で出張展示を行う。</td></tr><tr><td>千住宿開宿400年 日程：10月21日（火）～令和8年1月11日（日） 内容：江戸四宿最大の宿場町である千住宿の歴史を、美術品、工芸品、歴史資料から紹介。</td></tr><tr><td>千住・足立の文化遺産展（後期） 日程：2月14日（土）～4月12日（日） 内容：「國華」に掲載された作品の中から狩野派、谷派作品を中心に紹介。</td></tr></table> 2 関係者向け内覧会の実施 近隣住民、マスコミ、区議会議員等の関係者に向けた内覧会を、4月18日（金）に実施する。	事業名、日程、内容	千住・足立の文化遺産展（前期） 日程：4月26日（土）～6月29日（日） 内容：現存する中では世界最古の美術雑誌「國華」に掲載された作品の中から琳派作品を中心に紹介。	ビビビ美アダチ展 日程：7月29日（火）～9月28日（日） 内容：夏休みの子ども向け学習展示として、マンガ「ビビビ美アダチ」のキャラクターを用い、美術品の見方や使い方を解説。	一日だけの広重展 日程：9月6日（土） 内容：歌川広重の命日に合わせ、墓所と記念碑がある東岳寺（伊興本町）で出張展示を行う。	千住宿開宿400年 日程：10月21日（火）～令和8年1月11日（日） 内容：江戸四宿最大の宿場町である千住宿の歴史を、美術品、工芸品、歴史資料から紹介。	千住・足立の文化遺産展（後期） 日程：2月14日（土）～4月12日（日） 内容：「國華」に掲載された作品の中から狩野派、谷派作品を中心に紹介。
事業名、日程、内容							
千住・足立の文化遺産展（前期） 日程：4月26日（土）～6月29日（日） 内容：現存する中では世界最古の美術雑誌「國華」に掲載された作品の中から琳派作品を中心に紹介。							
ビビビ美アダチ展 日程：7月29日（火）～9月28日（日） 内容：夏休みの子ども向け学習展示として、マンガ「ビビビ美アダチ」のキャラクターを用い、美術品の見方や使い方を解説。							
一日だけの広重展 日程：9月6日（土） 内容：歌川広重の命日に合わせ、墓所と記念碑がある東岳寺（伊興本町）で出張展示を行う。							
千住宿開宿400年 日程：10月21日（火）～令和8年1月11日（日） 内容：江戸四宿最大の宿場町である千住宿の歴史を、美術品、工芸品、歴史資料から紹介。							
千住・足立の文化遺産展（後期） 日程：2月14日（土）～4月12日（日） 内容：「國華」に掲載された作品の中から狩野派、谷派作品を中心に紹介。							

	3 今後の方針 (1) 従来の広報、SNSの活用に加え、美術業界へのPRを行っていく。 (2) 区内だけでなく、区外からの来館を促進するため、千住宿開宿400年事業で博物館の認知度を高めるとともに、年間を通じて来館を促すPRを行っていく。
--	---

区民委員会情報連絡

令和7年4月14日

件名	足立区民観戦デー（Vリーグ東京ヴェルディ戦）の開催結果について												
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課												
内容	東京ヴェルディ(株)との連携協定に基づき、区民の運動・スポーツに親しむ機会を広げる取り組みとして実施した「Vリーグ(男子バレーボールリーグ)東京ヴェルディホームゲーム足立区民観戦デー」の開催結果を報告する。 1 日程 (1) 1日目 令和7年2月22日(土) 午後2時試合開始 (2) 2日目 令和7年2月23日(日) 午後1時試合開始 2 試合内容 2024-25 V. LEAGUE MEN EAST (足立大会) 東京ヴェルディ VS 埼玉AZALEA (埼玉アザレア) 各日1試合 3 試合会場 総合スポーツセンター 4 観戦者数 <table><tr><th></th><th>総入場者数</th><th>うち区民招待者数 ※各日20組40名当選 (応募組数)</th><th>うちクリニック 参加者数</th></tr><tr><td>1日目 2月22日</td><td>251名</td><td>17組34名 (207組)</td><td>子ども 8名 大人 8名</td></tr><tr><td>2日目 2月23日</td><td>317名</td><td>15組30名 (234組)</td><td>子ども17名 大人 8名</td></tr></table> ※ 最大席数は619席 ※ 区民招待者席は、中学生以下1名につき高校生以上1名のペア 5 当日イベント (1) 「バレーボールクリニック」 1日目：総合型地域クラブ「U&U」 2日目：しまねっこ Jr バレーボールクラブ 【参加者の感想】 ① 選手に教えてもらえてうまくなった気がする ② もっと練習を頑張ろうとおもった		総入場者数	うち区民招待者数 ※各日20組40名当選 (応募組数)	うちクリニック 参加者数	1日目 2月22日	251名	17組34名 (207組)	子ども 8名 大人 8名	2日目 2月23日	317名	15組30名 (234組)	子ども17名 大人 8名
	総入場者数	うち区民招待者数 ※各日20組40名当選 (応募組数)	うちクリニック 参加者数										
1日目 2月22日	251名	17組34名 (207組)	子ども 8名 大人 8名										
2日目 2月23日	317名	15組30名 (234組)	子ども17名 大人 8名										

(2) 始球式

午前中に実施したバレーボールクリニックに参加した児童・生徒の中から1名代表で行った。

(3) エスコートキッズ

選手と手をつなぎ入場する。終了後に選手との記念撮影を行い、サイン入りクリアファイルをプレゼントした。

【参加児童】

区内在住・在学の小学校1年生から6年生までの児童

1日目：9名（応募38名、当選28名）

2日目：8名（応募44名、当選28名）

(4) 試合終了後の選手交流会

(5) コート回りをスポンサーバナーで囲うなどの広告掲載

(6) 応援グッズ（タオル、Tシャツ）の販売

6 その他

(1) 総合スポーツセンターで行われる初のプロリーグ戦であり、身近な場所で迫力あるプロスポーツの試合を楽しむ機会の拡充がはかれた。

(2) 無料招待席の申込者が多かったものの、当選者の当日キャンセルがあった。

(3) エスコートキッズは、席の確保ができていることが条件であったため、無料招待席が当たらなかった方のキャンセルが多く、当日参加者が少なくなってしまった。



館内装飾



試合の様子



始球式



バレーボールクリニック（試合前小体育室）

区民委員会情報連絡

令和7年4月14日

件名	足立区民観戦デー（J1東京ヴェルディ戦）の開催結果について
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課
内容	東京ヴェルディ㈱との連携協定に基づき、区民の運動・スポーツに親しむ機会を広げる取り組みとして実施した「Jリーグ東京ヴェルディホームゲーム足立区民観戦デー」の開催結果を報告する。 1 日時 令和7年3月15日（土）午後2時キックオフ 2 試合内容 東京ヴェルディ VS 名古屋グランパス 3 場所 味の素スタジアム（調布市） 4 観戦者数 （1）対象 区内在住、在学者 ※ 募集は1,000組、1組あたり6名まで申込 （小中高校生4人まで無料、その他2名まで半額） （2）当日観戦者数 279人（申込者290組424人） 味の素スタジアム ゴール裏ホーム 自由席 最大10,000席

5 区民参加イベント内容

(1) 障がい者運動教室参加者向けイベント（概要）

令和6年6月より、スペシャルライフコート等で実施してきた「障がい者運動教室・サッカー教室」参加者のうち、希望する方を試合前のイベント及び観戦に招待した。

ア 参加者数 95人

(内訳)

障がい者	45人
ご家族	38人
介助者	12人

イ 試合前の予備グラウンドでの運動・サッカー体験(1時間)

ウ 選手アップ入場時の通路をつくり拍手とハイタッチで迎える
「花道」体験

エ 試合観戦

オ 希望者に対する区借上げバスでの送迎

(2) 参加者（ご家族）の声

ア 初めてきた。楽しい。来年も来れるように頑張る。

イ 一年の締めくくりに貴重な経験ができた。続けて参加させてきて良かった。

ウ 心から家族でスポーツがこんなに楽しめると思っていなかった。

区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 4 月 1 4 日

件名	「学校訪問型パラスポーツ体験教室」の実施結果について																																								
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課																																								
内 容	小学校における「学校訪問型パラスポーツ体験教室」の実施結果について、次のとおり報告する。																																								
	1 事業概要																																								
	(1) 実施期間 令和6年5月24日（金）から令和7年3月7日（金）まで																																								
	(2) 目的 東京2020オリンピック・パラリンピックのレガシーとして「スポーツを活用した共生社会の構築」を進めていく一環として、体験型の授業を継続的に実施し、子どもの頃からパラスポーツを通じた障がい者理解を広げていく。																																								
	(3) 運営委託事業者 株式会社東京ヴェルディ																																								
内 容	2 実施結果																																								
	(1) 対象 区内全小学校67校の主に3・4年生 ※ 千寿小学校・新田小学校・綾瀬小学校は2回実施																																								
	(2) 種目別学年及び学校数内訳 ※ 実施する学年は複数選択可能なため、学校数の重複あり																																								
	<table><tr><td></td><td>1年生</td><td>2年生</td><td>3年生</td><td>4年生</td><td>5年生</td><td>6年生</td></tr><tr><td>ボ ッ チ ャ</td><td>0校</td><td>5校</td><td>19校</td><td>18校</td><td>1校</td><td>0校</td></tr><tr><td>5人制サッカー</td><td>0校</td><td>0校</td><td>6校</td><td>9校</td><td>2校</td><td>1校</td></tr><tr><td>シッティングバレー</td><td>0校</td><td>1校</td><td>7校</td><td>9校</td><td>2校</td><td>1校</td></tr><tr><td>デフサッカー</td><td>0校</td><td>0校</td><td>2校</td><td>4校</td><td>0校</td><td>0校</td></tr></table>							1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	ボ ッ チ ャ	0校	5校	19校	18校	1校	0校	5人制サッカー	0校	0校	6校	9校	2校	1校	シッティングバレー	0校	1校	7校	9校	2校	1校	デフサッカー	0校	0校	2校	4校	0校	0校
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生																																		
ボ ッ チ ャ	0校	5校	19校	18校	1校	0校																																			
5人制サッカー	0校	0校	6校	9校	2校	1校																																			
シッティングバレー	0校	1校	7校	9校	2校	1校																																			
デフサッカー	0校	0校	2校	4校	0校	0校																																			
3 実施後の教員からの主な感想																																									
内 容	(1) 障がいのある方に対して、周囲からのサポートやそのやり方が非常に大切であることを、丁寧に教えてもらうことができた。																																								
	(2) 講師の方々の教え方が非常に上手で、子ども達に親しみやすかった。また、取り組みやすさと難しさの両方を感じることもできた。																																								
	(3) 全員が楽しめるように工夫されていることがよく理解できた。スポーツに取り組む上で道具を大切にすることや場を作ってくれた方への感謝等、礼儀についても指導してくださり大変良かった。																																								

	4 今後の方針
--	----------------

	今後も学びの連続性、継続性などの観点から継続的に実施し、子どもの頃からパラスポーツを通じた障がい者理解を広げていく。
--	--

区 民 委 員 会 情 報 連 絡

令和 7 年 4 月 1 4 日

件 名	3 月のパラスポーツイベントの実施結果について																				
所管部課名	地域のちから推進部生涯学習支援室スポーツ振興課																				
内 容	3 月のパラスポーツイベントの実施結果について報告する。 1 令和 6 年度パラスポーツミーティング (1) 日時 令和 7 年 3 月 1 8 日 (火) 午後 7 時から 9 時まで (2) 場所 足立区役所庁舎ホール (3) 実施目的 運動・スポーツ関係者や福祉施設関係者の情報交換を通じて、課題の共有、相互の関係性を構築する。 (4) 実施内容 ア 参加者を 3 つのグループに分かれてグループディスカッション イ オランダのパラスポーツ専門家であるリタ・ファン・ドリエル氏からのアドバイス (5) 参加者数 5 4 人 <table border="1"> <thead> <tr> <th>参加者</th><th>人数</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障がい者の運動・スポーツ活動運営者</td><td>6 名</td></tr> <tr> <td>初級パラスポーツ指導員養成講習修了者</td><td>3 名</td></tr> <tr> <td>総合型地域クラブスタッフ</td><td>5 名</td></tr> <tr> <td>スポーツ推進委員</td><td>5 名</td></tr> <tr> <td>スポーツ活動を行っている障がい者</td><td>4 名</td></tr> <tr> <td>障がい者施設職員</td><td>6 名</td></tr> <tr> <td>スポーツ協会役員</td><td>5 名</td></tr> <tr> <td>パラスポーツ推進協議会委員</td><td>7 名</td></tr> <tr> <td>スポーツ施設及び地域学習センター職員</td><td>1 3 名</td></tr> </tbody> </table> (6) グループディスカッションで出た主な意見 ア 必要な情報が関係者に届いていない。 イ 一緒に活動できる仲間や信頼できる仲間をもっと増やしたい。 ウ 今回のように様々な関係者・支援者が集まってコミュニケーションをとれる機会をもっと増やしたい。	参加者	人数	障がい者の運動・スポーツ活動運営者	6 名	初級パラスポーツ指導員養成講習修了者	3 名	総合型地域クラブスタッフ	5 名	スポーツ推進委員	5 名	スポーツ活動を行っている障がい者	4 名	障がい者施設職員	6 名	スポーツ協会役員	5 名	パラスポーツ推進協議会委員	7 名	スポーツ施設及び地域学習センター職員	1 3 名
参加者	人数																				
障がい者の運動・スポーツ活動運営者	6 名																				
初級パラスポーツ指導員養成講習修了者	3 名																				
総合型地域クラブスタッフ	5 名																				
スポーツ推進委員	5 名																				
スポーツ活動を行っている障がい者	4 名																				
障がい者施設職員	6 名																				
スポーツ協会役員	5 名																				
パラスポーツ推進協議会委員	7 名																				
スポーツ施設及び地域学習センター職員	1 3 名																				

- (7) パラスポーツ専門家リタ・ファン・ドリエル氏の主なアドバイス
 ア インクルーシブなスポーツ活動に多くの人を巻き込むのがよい。
 イ 多くの人が集まれば、コミュニケーションが生まれる。そうすると、
 各々がもっといろいろな活動をしたいと思うはずである。
 ウ パラスポーツの推進には、課題も多いが、解決策も多いはずである。
 多くの人が集まり互いに関係性を作ることが大切である。

2 三澤記念東京都車いすバスケットボール大会

- (1) 日時
 令和7年3月22日(土) 午後0時30分から5時30分まで
- (2) 場所
 総合スポーツセンター
- (3) 実施内容
 東京都車いすバスケットボール連盟所属チームによる交流戦を、区民が観戦できるイベントとして実施
- (4) 来場者数
 75名(うち障がい者2名)
 ※ 選手、スタッフ除く
- (5) 主催
 東京都車いすバスケットボール連盟
 足立区

3 第18回全国スペシャルトランポリン交流大会

- (1) 来場者数
 ア トランポリン体験会
 (誰でも参加可能なトランポリン体験会)
 令和7年3月29日(土) 午後 3時から午後4時30分まで
 体験会参加者数 27名(うち障がい者7名)
 イ スペシャルトランポリン大会
 (知的障がい者と身体障がい者によるトランポリン全国大会)
 令和7年3月30日(日) 午前10時から午後4時30分まで
 大会観戦者数 115人(うち障がい者4名)
- (2) 場所
 総合スポーツセンター
- (3) 主催
 公益財団法人日本体操協会
 足立区
- (4) 協力
 NPO法人つばさの会